

## 死海は海面よりも 低い場所にある



断層

「死海」という海をご存じですか？ なんだかとっても不気味な名前ですよ。ただ「海」って書いていますけれど、**実際は湖なんです**。この湖では**文字通り、生物は生きることができません**。なぜそんなことになっているのか？ それには塩が関係しています。

**死海は塩分濃度が非常に高く、大人が簡単に浮いてしまうほどなんです**。なぜそんなにも塩分濃度が高いのでしょうか？ これには死海の位置に理由があります。死海はイスラエルとヨルダンの間に位置しています。そしてなんと**標高マイナス**

**400m**にあるのです！ 海より低い場所にあるんですね。

死海はアフリカ大地溝帯の北限付近にあります。かつて地中海の水が流れ込んでいた谷の入り口が地溝帯の活動によって隆起し、閉じたこと湖になったのです。死海は標高が低すぎるので流れ出す川や海もありません。

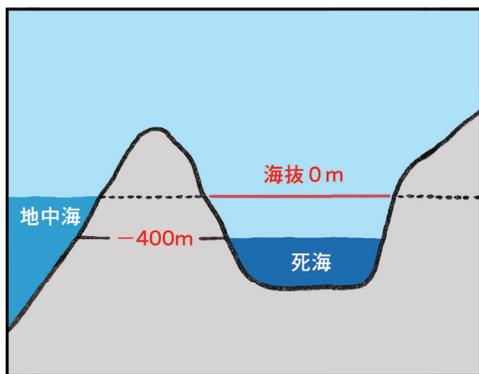
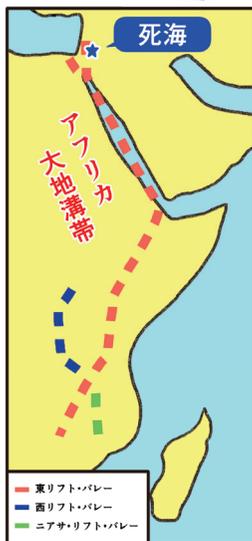
さらに**乾燥地域に属しているため水分はどんどん蒸発していき、塩分濃度は高くなったのです**。こうして長い年月をかけて死海は誕生したので



ずっと浮いて  
いられるなんて  
不思議な湖よね。

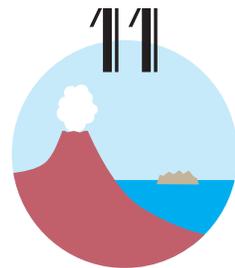


死海はアフリカ  
大地溝帯の北限  
に位置していて  
海より低い位置に  
あるんだよ。



ミニ  
解説

海の塩分濃度は約3%なのに対して、死海の塩分濃度はなんと30%！ 海よりも10倍もしょっぱいんです。お味噌汁は0.8%なので相当塩辛いことがわかりますね。



# ハワイはいつか日本にやってくる!?

太平洋プレート

南国のハワイが近くにあつたら、気軽に泳いだり、浜辺から沈む夕日を見たりできていいなあって思いませんか。実はこれ、遠い未来ですがやってくるんです。

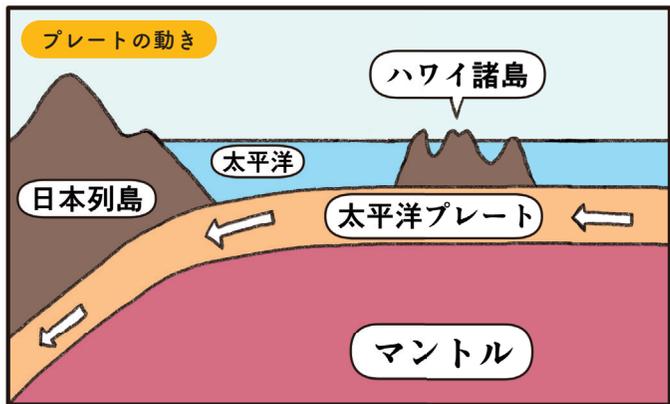
なぜそのようなことがいえるのか、これにはプレートが関わっています。日本は4枚のプレート（北米・ユーラシア・フィリピン海・太平洋）上に載っています。ハワイは太平洋プレート上にあります。

**北米プレート・フィリピン海プレートと太平洋プレートは、互いに狭まる関係にあるため毎年近づいています。**

ではどのぐらいのペースで近づいていると思いますか？ **正解は1年間に6〜8cm**です。クレ

ジットカードは幅8・6cmほどなので、1年間で近づく距離はそれぐらいです。東京とホノルルの距離はおよそ6200kmなので、1年あたり8cmで単純計算すると、**約7800万年後には日本とハワイが隣同士になります。**

遠い未来にはハワイが日本の領土に！と喜びたいのですが、残念ながら途中に日本海溝があるため、ハワイはそこに沈んでしまうようです。無念です。



約7800万年後にはやってくるみたい。だけど海溝に沈んでしまうんだよね。

ハワイはいずれ日本のものになるのだな。



日本周辺のプレート



ミニ解説

ハワイは2011年の東北地方太平洋地震以降、年に約12cm近づいているようです。震災の影響はこんなところにも出ています。